

予防接種名		対象年齢	予診票の色	標準的な接種年齢	接種回数	接種間隔・接種時期留意点	接種履歴(接種日記入欄)										※接種が済んだら記録しておきましょう		
定期接種	ロタウイルス (1価) (5価)	R2.8.1以降に生まれた児		アイボリー		接種は同じ種類のワクチンを続けて接種して下さい。	1回目 R . . (週) 27日以上	2回目 R . . (週) 27日以上	3回目(ロタテックのみ) R . . (週)										
		生後6週～24週まで			2回	ロタリックス®(1価): 1回目接種後27日以上の間隔で2回目													
		生後6週～32週まで			3回	ロタテック®(5価): 1回目接種後27日以上の間隔で2回目、接種後27日以上の間隔で3回目													
	B型肝炎	1歳に達するまで		薄ピンク	生後2月から生後9月未満	3回	27日以上の間隔で2回、更に、初回接種から139日以上を経過した後に1回	1回目 R . . (か月) 27日以上	2回目 R . . (か月) 27日以上	1回目接種から139日以上	3回目 R . . (か月)								
	小児の肺炎球菌感染症	生後2月～60月に達するまで【5歳誕生日前日まで】 ※予防接種では、～達するまで、～未満、～以上、～至るまで、とは全て誕生日の前日を示します。		青色	●生後2月～7月未満に開始	4回	27日以上の間隔で初回接種3回 初回接種は生後24月までです。(生後12月までが望ましい)。追加接種は、初回接種終了後60日以上あけて生後12月以降に1回(生後12月～15月までが望ましい)。ただし、2回目の接種が生後12月を超えた場合、初回接種3回目は行いません。追加接種は実施可能。	1回目 R . . (か月) 27日以上	2回目 R . . (か月) 27日以上	3回目 R . . (か月) 60日以上	1歳以降	4回目(追加) R . . (か月)							
					●生後7月～12月未満に開始	3回	27日以上の間隔で初回接種2回 初回接種は生後24月までです。(生後12月までが望ましい)。追加接種は、初回接種終了後60日以上あけて生後12月以降に1回。ただし、生後24月を超えた場合、初回接種2回目は行いません。追加接種は実施可能。	1回目接種日 R . . (か月) 27日以上		2回目接種日 R . . (か月) 60日以上	1歳以降	3回目(追加) R . . (か月)							
					●生後12月～24月未満に開始	2回	60日以上の間隔で初回接種 2回			1回目 R . . (か月) 60日以上		2回目 R . . (か月)							
					●生後24月～60月未満に開始	1回		R . . (か月)											
	五種混合 四種混合、ヒブ	生後2月～90月に達するまで		ライトクリーム	初回接種は、生後2月～12月未満	4回	20日以上の間隔(56日までの間隔が望ましい)で初回接種3回。 初回3回目終了後、6月以上(12月～18月が望ましい)置いて追加接種1回。	1回目 R . . (か月) 20日以上	2回目 R . . (か月) 20日以上	3回目 R . . (か月) 6月以上	4回目(追加) R . . (か月)								
	四種混合 百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ			うす黄色															
	ヒブ感染症(Hib)	生後2月～60月に達するまで【5歳誕生日前日まで】		薄緑色	●初回1回目を生後2月～7月未満に開始	4回	初回接種は生後12月までに27(20)日以上の間隔で3回(56日までの間隔が望ましい)。追加接種は初回接種終了後7月以上の間隔で1回(13月までの間隔が望ましい)。ただし、生後12月までに3回の初回接種を完了せずに生後12月以降に追加接種を行う場合、初回接種の最後の接種終了後27(20)日以上の間隔をおいて追加接種1回。	1回目 R . . (か月) 27日以上	2回目 R . . (か月) 27日以上	3回目 R . . (か月) 7月以上	4回目(追加) R . . (か月)								
					●初回1回目を生後7月～12月未満に開始	3回	初回接種は生後12月までに27(20)日以上の間隔で2回(56日までの間隔が望ましい)。追加接種は初回接種終了後7月以上の間隔で追加接種1回(13月までの間隔が望ましい)。ただし、生後12月までに2回の初回接種を完了せずに生後12月以降に追加接種を行う場合、初回接種の最後の接種終了後27(20)日以上の間隔をおいて追加接種1回。	1回目 R . . (か月) 27日以上		2回目 R . . (か月) 7月以上	3回目(追加) R . . (か月)								
					●初回1回目を生後12月～60月未満に開始	1回		R . . (か月)											
	BCG	生後直後～1歳に達するまで		空色	生後5月～8月	1回	生後5月過ぎてから生後8月に達するまでの接種が望ましい	R . . (か月)											
	麻しん風しん混合(MR)	1期	生後12月～24月に達するまで	白茶色	1歳の誕生日がきたら早めに受ける	1回	必ず第1期・第2期の2回の接種を済ませるようにしましょう。	1期 R . . (歳)			2期 R . . (歳)								
		2期	小学校就学前1年間		いわゆる「年長組」の間に受ける R7.4.1～R8.3.31	1回	令和7年度対象 H31.4.2～R2.4.1生												
	水痘	生後12月～36月に達するまで		ピンク	生後15月までに1回目を行い、6月～12月あけてもう1回接種する	2回	1回目接種後、3月以上おく(6～12月が望ましい)	1回目 R . . (か月) 3月以上	2回目 R . . (か月)										
	日本脳炎	1期	生後6月～90月に達するまで	藤色	1期初回: 3歳 1期追加: 4歳	3回	1期初回は、6日以上の間隔(28日までの間隔が望ましい)で2回。終了後、6月以上において(概ね1年が望ましい)追加接種1回。	1期1回目 R . . (歳) 6日以上	1期2回目 R . . (歳) 6月以上	1期追加(3回目) R . . (歳) 9歳以降	2期(4回目) R . . (歳)								
		2期	9歳以上13歳未満		2期: 9歳	1回													
	二種混合(DT) ジフテリア、破傷風	11歳以上13歳未満		濃緑色	11歳	1回	2期の接種期間であれば、三種・四種混合を規定回数受けてなくても二種混合1回分は定期接種となりますが、十分な抗体が得られていないので、不足する分を接種してください。(ただし任意接種となります。)	R . . (歳)											
	HPV感染症(子宮頸がん等)	小6生～高1生相当(※女性のみ) 【経過措置対象者】 【H9.4.2～H21.4.1生】		クールグリーン	中学1年生	2～3回	サーバリックス®(2価)、ガーダシル®(4価)、シルガード®9(9価)のどれか 平成25年の接種勧奨差し控えによる経過措置の対象者【H9.4.2～H21.4.1生】については、定期接種扱いとなる場合があります。	HPV感染症には、3種類のワクチンがあります。 ■ 接種間隔・回数が異なるので注意してください。 ■ 原則、同じ種類のワクチンで接種を完了してください。											
	任意接種	子どもインフルエンザ	【接種費用助成】 助成対象者: 生後6か月～小学6年生まで 助成期間: 10月1日～1月31日 助成額: 1回につき上限1,000円、子ども一人につき2回まで助成 ※詳細は市のホームページをご覧ください。こちらから⇒⇒																

●標準的な接種年齢とは、通常、接種を受けるのに一番適当な年齢(時期)です。この年齢をすぎても、対象年齢であれば接種できます。
●法律の改正などにより、予防接種の受け方が変わる可能性があります。「広報やつしろ」や市のホームページに掲載しますので、接種の前にはご確認下さい。

